

環境局 予算要求の内容			検討が必要な事項
事業名	事業概要	要求額	
バイオマス利活用基本計画（仮称）の策定	<p>廃棄物として排出される生ごみや紙類，森林から出る間伐材などのバイオマスは化石燃料である石油や石炭の代替エネルギーとして注目されている。本市では全国でも先進的な取組として，廃食用油燃料化事業や生ごみからのバイオガス化技術実証研究を行い，温暖化防止につながる大きな成果をあげてきた。こうした研究の成果や基礎調査を踏まえ，地域のバイオマス利活用について，短期・中長期的な観点で，具体的な方向性を示した「バイオマス利活用基本計画（仮称）」を策定する。</p> <p><成果目標></p> <p>京都市域にふさわしいバイオマス利活用の具体化を図ることにより，資源の有効利用促進と温室効果ガス排出量を削減する。また，京都議定書誕生の地として，バイオマス利活用による脱温暖化社会構築に向けた先導的モデルを示す。</p>	15,000	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討
/			

※この一覧表は，事業実施の意義は認められるものの，「検討が必要な事項」欄に記載した課題があるため，財政非常事態の下では，限られた財源を他の事業に振り向けざるを得ず，予算措置を見送った事業を掲載したものです。